

# INS メイトV30Slim をWindows Vista™がプレインストールされたパソコンでご使用になるお客様へ

2007 年4 月

## < ご案内 >

このたびは、INSメイトV30Slimをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本紙は、INSメイトV30SlimをWindows Vista™がプレインストールされたパソコンでご利用になる場合においての設定方法を説明しています。

【著作権者】 NTT 東日本 / NTT 西日本

【対象ユーザ - 】 INSメイトV30SlimをWindows Vista™がプレインストールされたパソコンでご使用になるお客様

【転載条件】 転載禁止

## 目次

- .....
1. お使いになる前に
  2. USB ポート接続の場合
    - 2.1 USB ドライバの手動インストール
  3. RS-232Cポート接続の場合
    - 3.1 モデム定義ファイルの手動インストール
  4. インターネットへの接続
    - 4.1 ダイアルアップ接続アイコンの作成
    - 4.2 TCP/IPの設定
    - 4.3 インターネットへの接続
  5. インストールに失敗した場合の対処方法について

本商品は、Windows Vista™ Home Basic、Windows Vista™ Home Premium、Windows Vista™ UltimateおよびWindows Vista™ Businessの各日本語版の32 ビット (x86) 版に対応しています。  
Windows Vista is either a registered trademark or trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.

## 1. お使いになる前に

Windows Vista™ がプレインストールされたパソコンでINSメイトV30Slim をご使用になる場合には、USB ドライバを手動でインストールすることが必要です。

お使いのパソコンによっては、Windows Vista™で表示される画面が、下記で説明している画面と異なることがあります。

### 《ご注意》

WindowsVista™をご利用の際、ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[ 続行 ] をクリックしてください。

### 《WindowsVista™ での制限事項》

・現在の「INSメイトV30Slimイージーウィザード」では、[ USBドライバの自動インストール機能 ] は使用できません。

### 作業手順

USB 接続の場合はドライバのインストール、シリアルポート接続の場合はCOM ポートへのインストールをする。

インターネット接続の設定を行う。

## 2. USBポート接続の場合

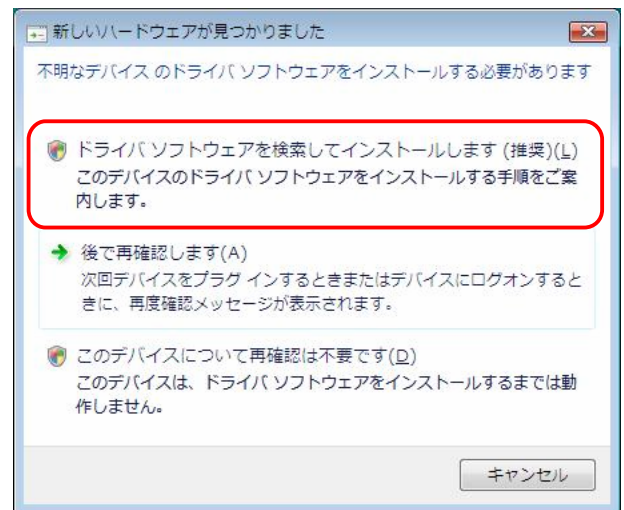
### 2.1 USBドライバの手動インストール

#### 1.Windows Vista™を起動する。

起動中のアプリケーションがある場合は、すべて終了させてください。

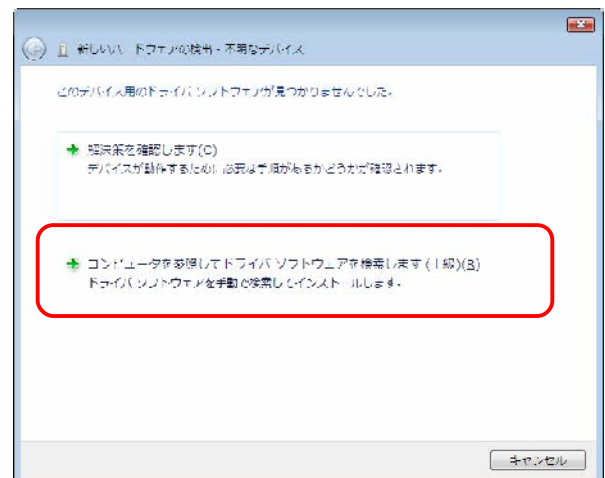
#### 2.パソコンのUSBポートと本商品のUSBポートをUSBケーブルで接続します。

#### 3. 「ドライバソフトウェアを検索してインストールします (推奨) (L) このデバイスのドライバソフトウェアをインストールする手順をご案内します。」をクリックします。

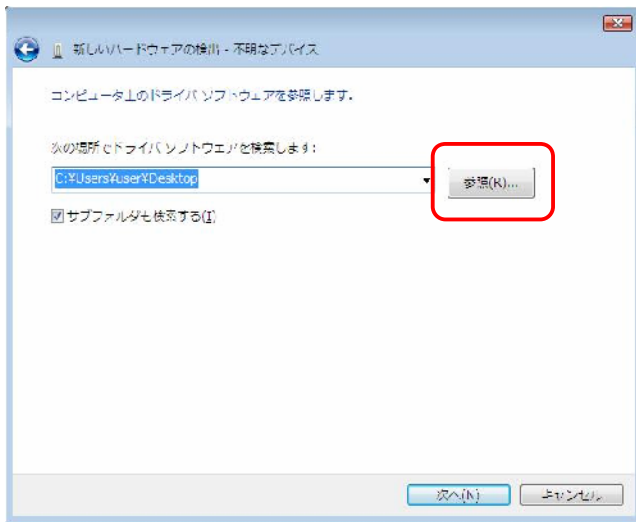


#### 4. 「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されますので、「続行」をクリックします。

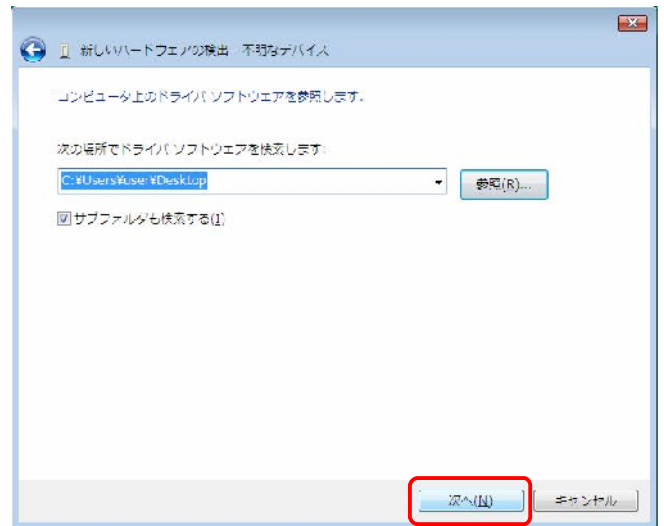
#### 5. 「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します (上級) (R) ドライバソフトウェアを手動で検索してインストールします。」をクリックします。



6. 「参照」をクリックします。

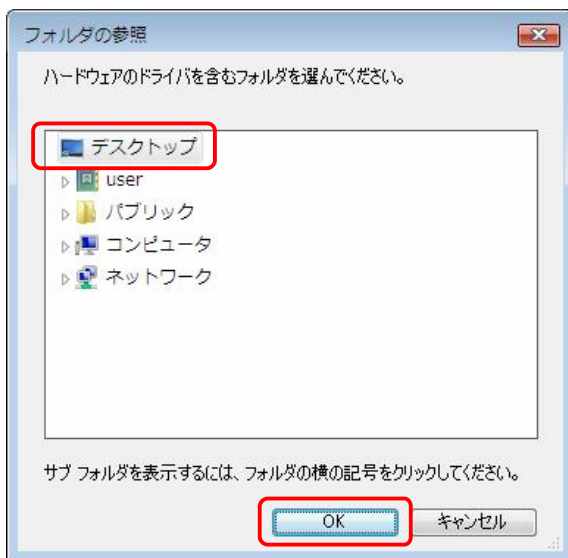


8. 「次へ」をクリックします。

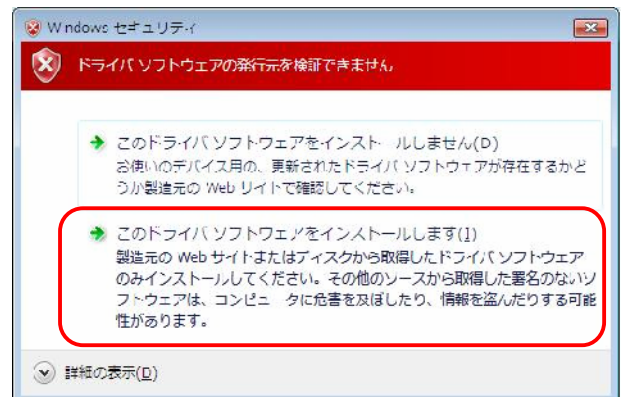


7. 「デスクトップ」アイコンを選択し、「OK」をクリックします。

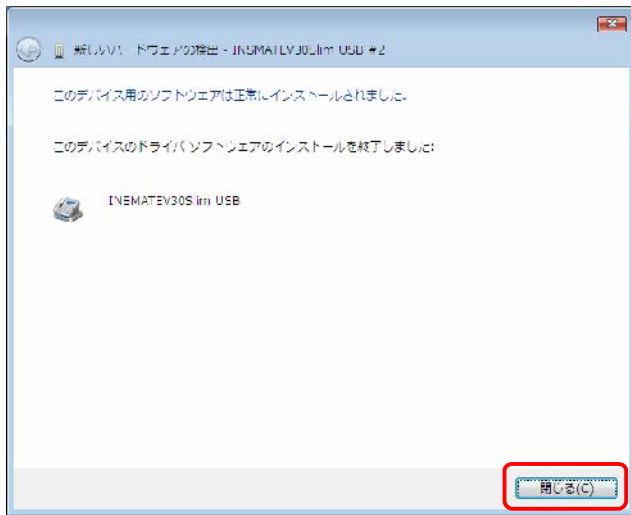
ここでは、弊社ホームページからダウンロードしたモデム定義ファイル (MDMV30SV.inf) をデスクトップに保存した場合を例にご説明します。



9. 「このドライバソフトウェアをインストールします (I)」をクリックします。



10. 「閉じる」をクリックします。



インストールの確認

「INSMATEV30Si im」がモデムとしてインストールされたことを確認します。

1. Windows のロゴボタン [コントロールパネル] の順にクリックします。

コントロールパネルが表示されます。

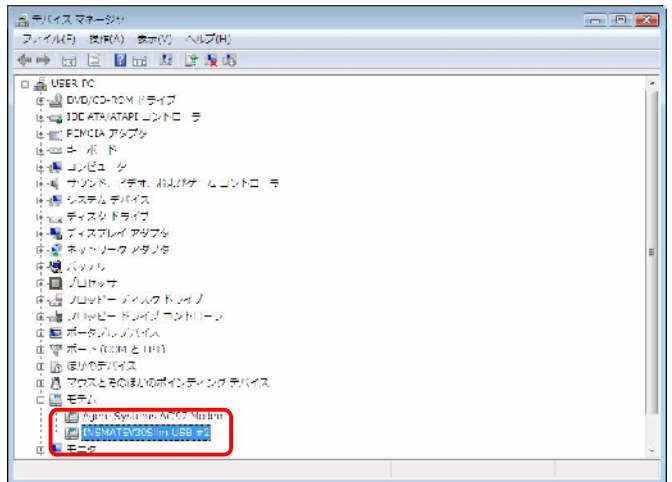
2. [システムとメンテナンス] をクリックします。

3. [システム] をクリックします。

4. [デバイスマネージャ] をクリックします。

5. 「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されますので、「続行」をクリックします。

6. 「モデム」アイコン左側の「+」をクリックし、[INSMATEV30Si im USB] が表示されていることを確認します。



続けてプロバイダにダイヤルアップ接続するために、アイコンを作成する場合は、4章へ進んでください。

### 3. RS-232Cポート接続の場合

#### 3.1 モデム定義ファイルの自動インストール

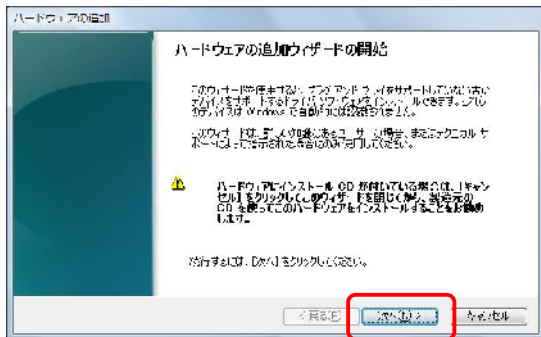
##### 1. Windows Vista™を起動する。

起動中のアプリケーションがある場合は、すべて終了させてください。

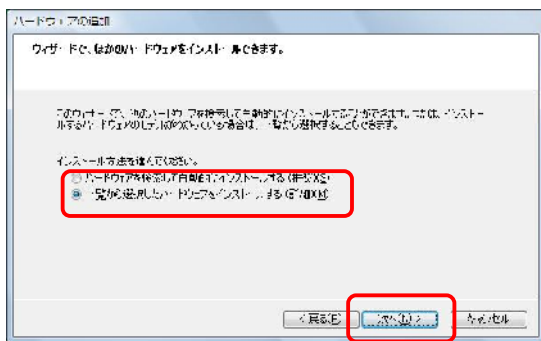
##### 2. パソコンのシリアルポートと本商品のRS-232CポートをRS-232Cケーブルで接続する。

##### 3. Windowsの[スタート]ボタン [コントロールパネル] [クラシック表示]の順にクリックする。 コントロールパネルが表示されます。

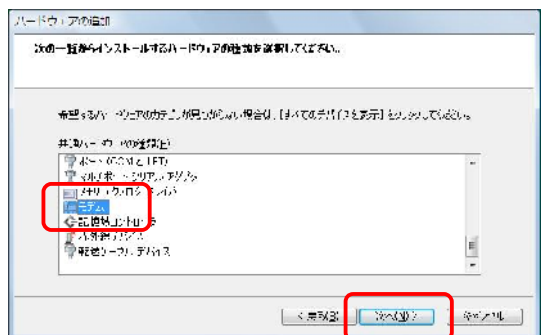
##### 4. 「ハードウェアの追加」をダブルクリックする。 「次へ」をクリックする。



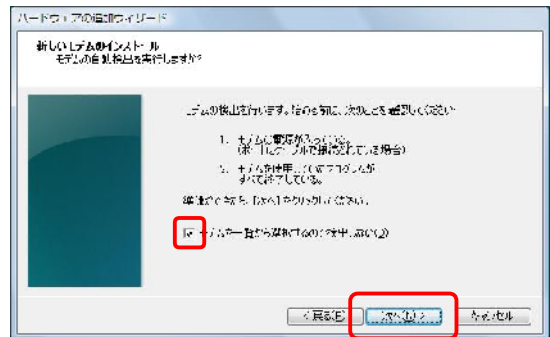
##### 5. 「一覧から選択したハードウェアをインストールする」を選択し、「次へ」をクリックする。



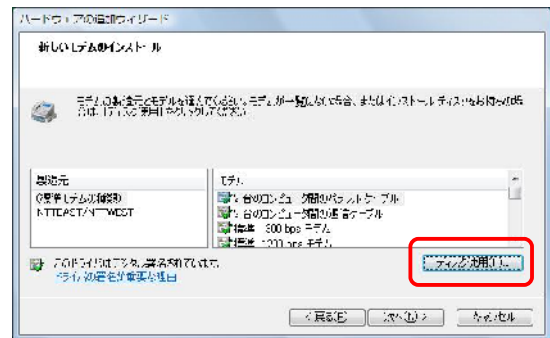
##### 6. 一覧から「モデム」を選択し、「次へ」をクリックする。



##### 7. 「モデムを一覧から選択するので検出しない」をチェックして、「次へ」をクリックする。



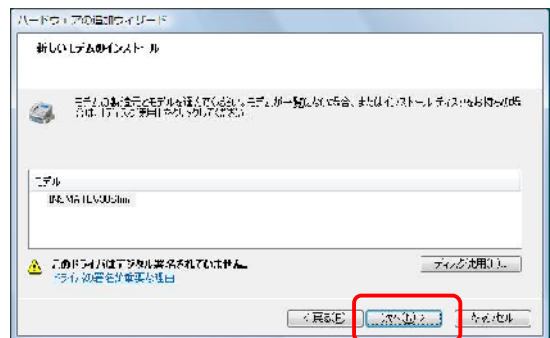
##### 8. 「ディスク使用」をクリックする。



##### 9. 「参照」をクリックし、予め、弊社ホームページからダウンロードいただいたMDMV30SV.infを指定後、「OK」をクリックする。

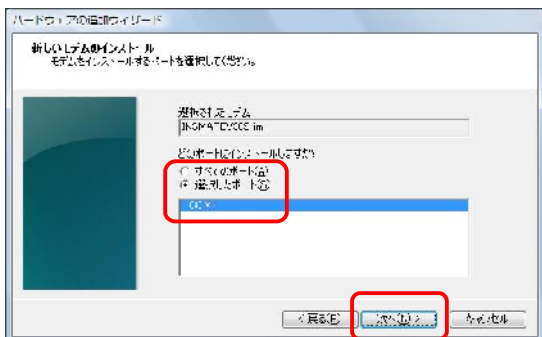


##### 10. 「次へ」をクリックする。

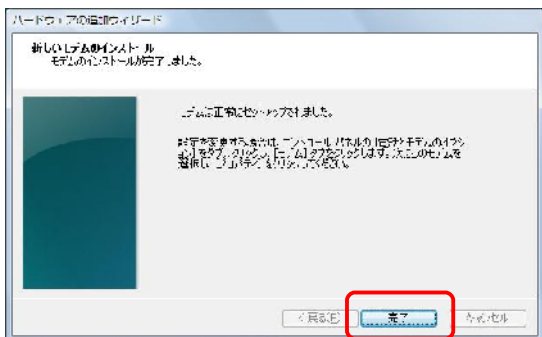


11. 「選択したポート」のラジオボタンがチェックされていることを確認後、「COM1」を選択し、「次へ」をクリックする。

(COM1 はシリアルポートの例です。)



12. 「完了」をクリックし、インストールを完了する。



### インストールの確認

「INSMATEV30SI im」がモデムとしてインストールされたことを確認します。

1. Windows のロゴボタン [コントロールパネル] の順にクリックします。

コントロールパネルが表示されます。

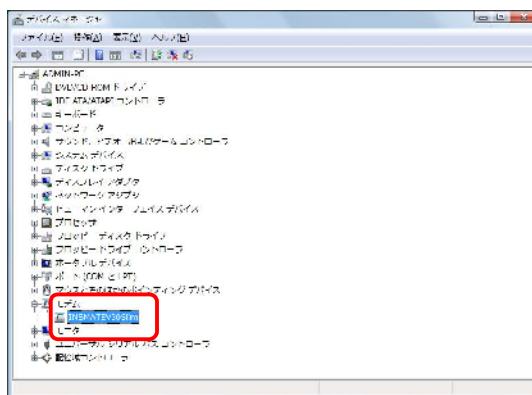
2. [システムとメンテナンス] をクリックします。

3. [システム] をクリックします。

4. [デバイスマネージャ] をクリックします。

5. 「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されますので、「続行」をクリックします。

6. 「モデム」アイコン左側の「+」をクリックし、[INSMATEV30SI im] が表示されていることを確認します。



続けてプロバイダにダイヤルアップ接続するために、アイコンを作成する場合は、4章へ進んでください。

## 4. インターネットへの接続

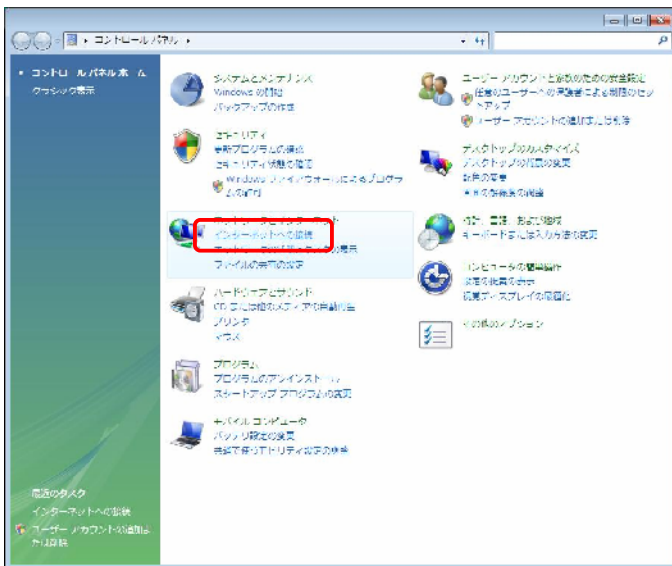
### 4.1 ダイヤルアップ接続アイコンの作成

プロバイダにダイヤルアップ接続するためのアイコンを作成します。なお、設定内容はプロバイダによって異なるため、詳細はご利用になるプロバイダにお問い合わせください。

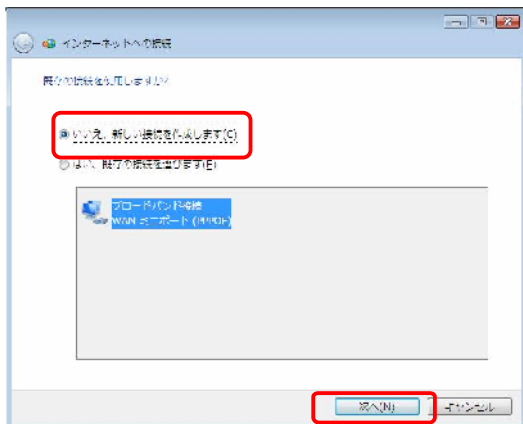
ETHERNET インターフェースを搭載したパソコンの場合、手順2の画面で「インターネットへの接続」が表示されない場合があります。その場合は、P.8の手順でダイヤルアップ接続アイコンを作成してください。

1. Windows のロゴボタン [コントロールパネル]の順にクリックします。  
コントロールパネルが表示されます。

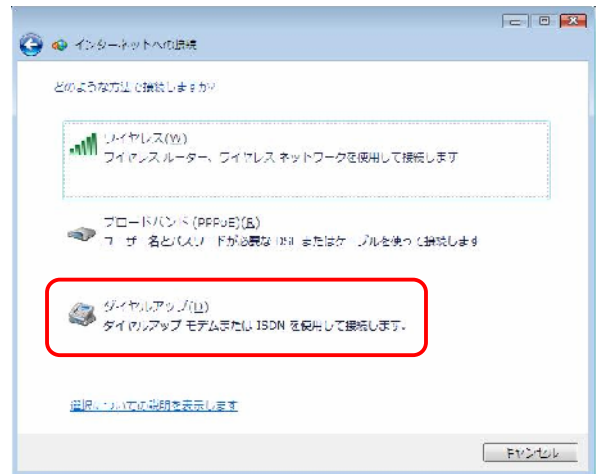
2. 「インターネットへの接続」をクリックします。



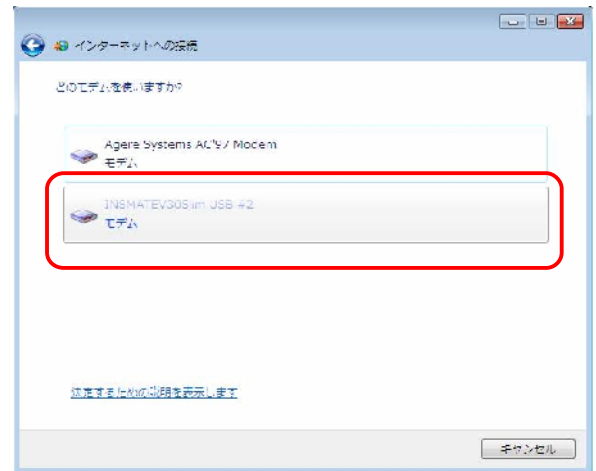
3. 下記画面が表示された場合は、「いいえ、新しい接続を作成します(C)」を選択し、「次へ」をクリックします。



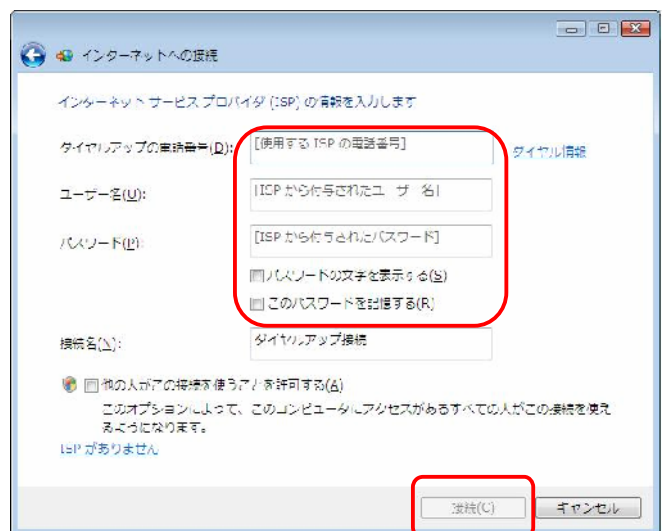
4. 「ダイヤルアップ」をクリックします。



5. 「どのモデムを使いますか？」と表示された場合は、「INSMATEV30SI im USB」をクリックします。



6. [ダイヤルアップの電話番号]、[ユーザー名]、[パスワード]を入力し、[このパスワードを記憶する]にチェックして、「接続」をクリックします。

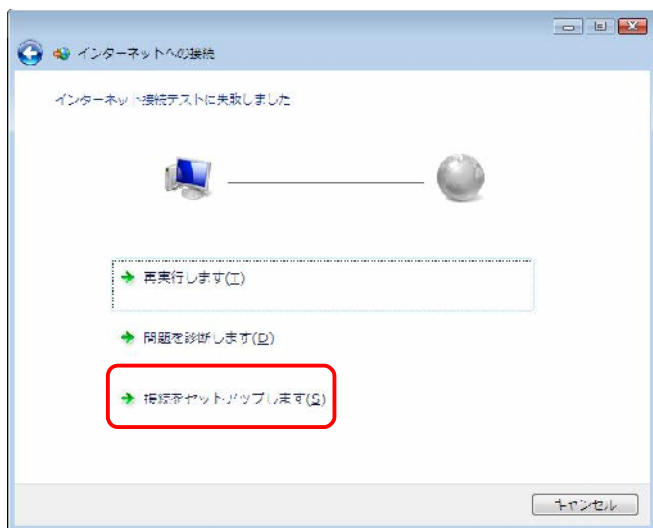


接続テストが行われます。

7. 接続テストの結果を確認する。  
 接続テスト成功の場合、「閉じる」をクリックして、手順8に進みます。



接続テスト失敗の場合、「接続をセットアップします」を選択し、「閉じる」をクリックして、次ページの手順を行ってください。



8. 「ネットワークの場所の設定」画面が表示されるので、ご利用の環境を選択し、クリックします。



9. 「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されますので、「続行」をクリックします。

10. 「閉じる」をクリックします。

#### 《「インターネットへの接続」画面が表示されない場合》

ETHERNETインターフェースを搭載したパソコンの場合、P.7 手順2の画面で「インターネットへの接続」が表示されない場合があります。

その場合は、次の手順でダイヤルアップ接続アイコンを作成し、接続テストを行ってください。

1. Windows のロゴボタン [コントロールパネル] [ネットワークとインターネット] [ネットワークと共有センター] [接続またはネットワークのセットアップ]の順にクリックします。

2. [ダイヤルアップ接続をセットアップします]を選択して、[次へ]をクリックします。

P.7 手順6へ進んでください。

P.7 手順6の画面で[接続]ではなく[作成]が表示された場合は [ダイヤルアップの電話番号]、[ユーザー名]、[パスワード]を入力して[作成]をクリックし、次項の《接続テストが失敗した場合》へ進んでください。

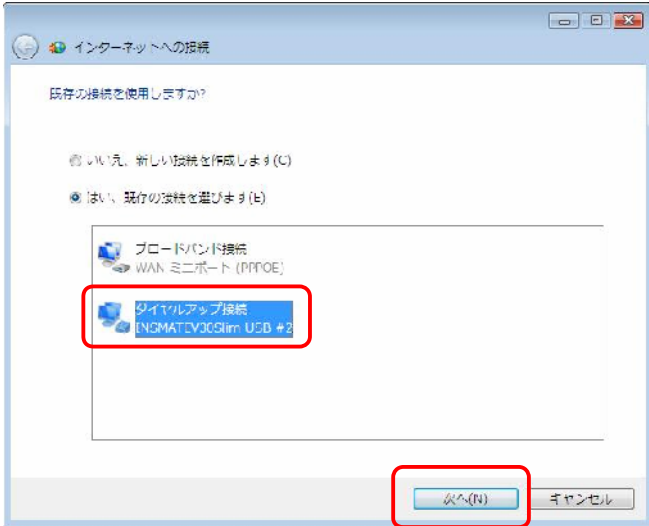


**《接続テストが失敗した場合》**

以下の手順を行ってください。

Windowsのロゴボタン [接続先] をクリックする。  
「ネットワークに接続」画面が表示されます。

設定した接続名を選択し、「次へ」をクリックします。



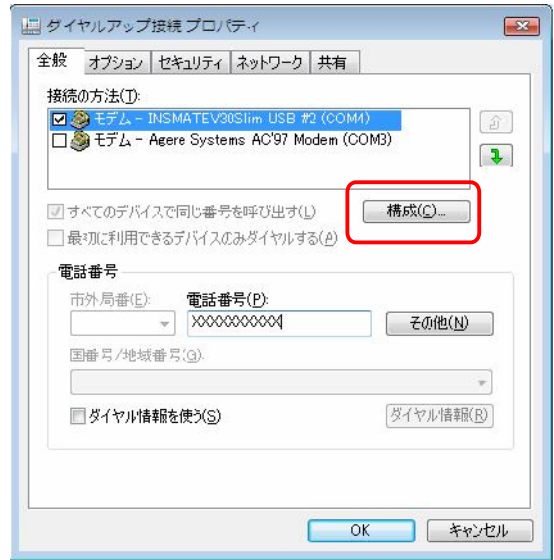
「ダイヤルアップ接続へ接続」画面が表示されます。

「プロパティ」をクリックします。



「ダイヤルアップ接続 プロパティ」画面が表示されます。

「構成」をクリックします。



【モデムプロトコル】をご利用になる環境に合わせ、  
「PPP (128K)」または「PPP (64K)」に変更し、  
「OK」をクリックします。



【ダイヤル】をクリックし、再度接続テストを行う。



接続テスト成功の場合は「閉じる」をクリックして、P.6の  
手順 8 に進みます。

## 4.2 TCP/IPの設定

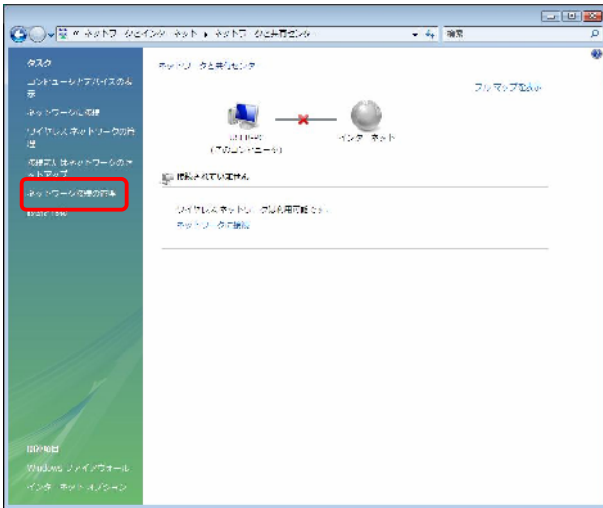
ご利用になるインターネットサービスプロバイダ（ISP）のサーバ情報を設定します。ISPから通知されたDNS（ドメインネームシステム）サーバなどの情報が必要です。

1. Windowsのロゴボタン [コントロールパネル]の順にクリックします。

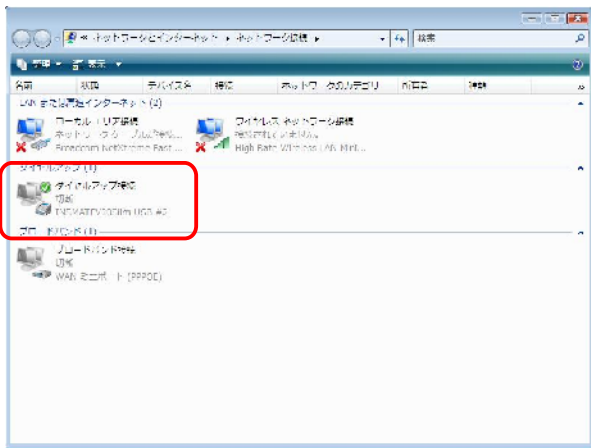
コントロールパネルが表示されます。

2. [ネットワーク状態とタスクの表示]をクリックします。

3. [ネットワーク接続の管理]をクリックします。

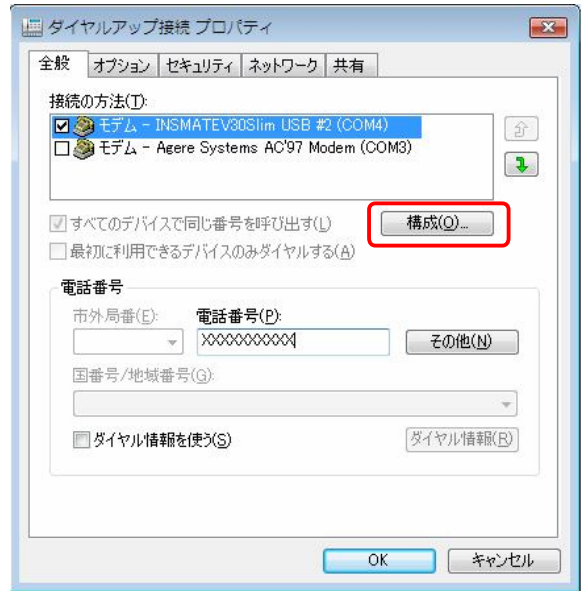


4. [ダイヤルアップ]で作成した接続名を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

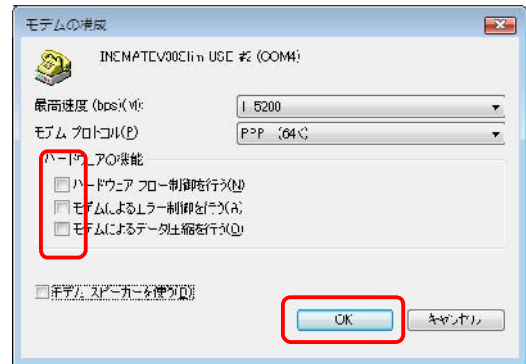


「ダイヤルアップ接続のプロパティ」画面が表示されます。

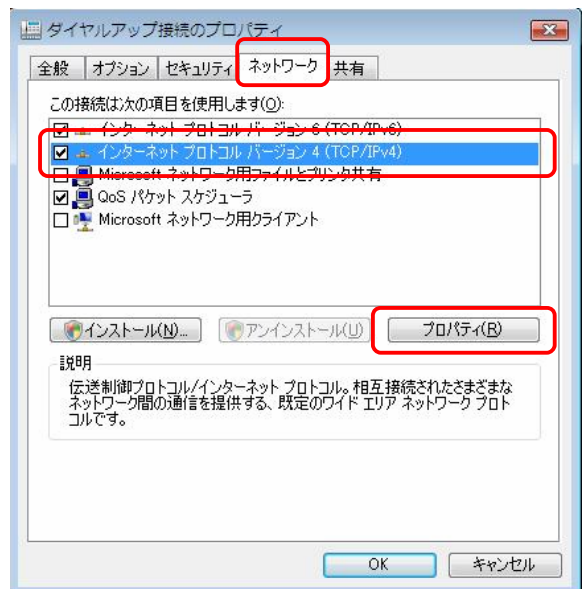
5. 「構成」をクリックします。



6. [ハードウェアの機能]のすべてのチェックを外し、「OK」をクリックします。

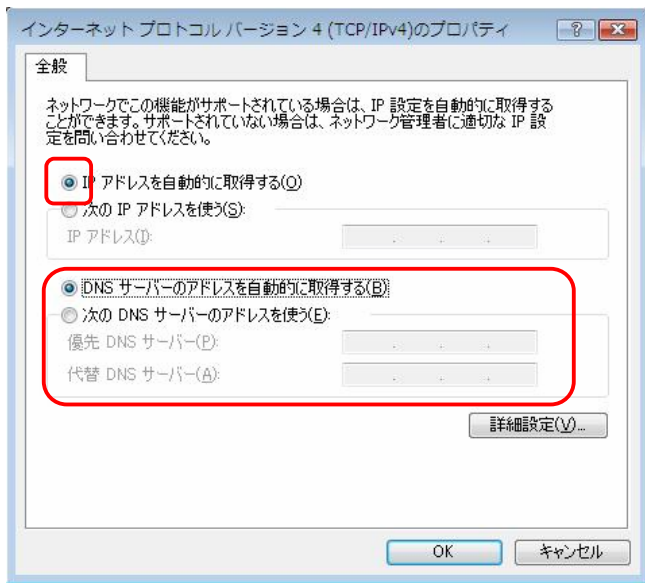


7. [ネットワーク]タブを開き、[インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)]を選択し、「プロパティ」をクリックします。

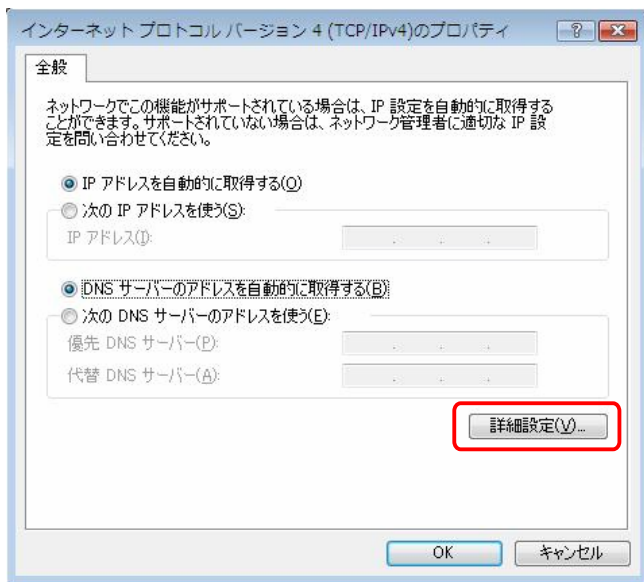


8. [ IPアドレスを自動的に取得する ] が選択されていることを確認し、DNSサーバを設定する。

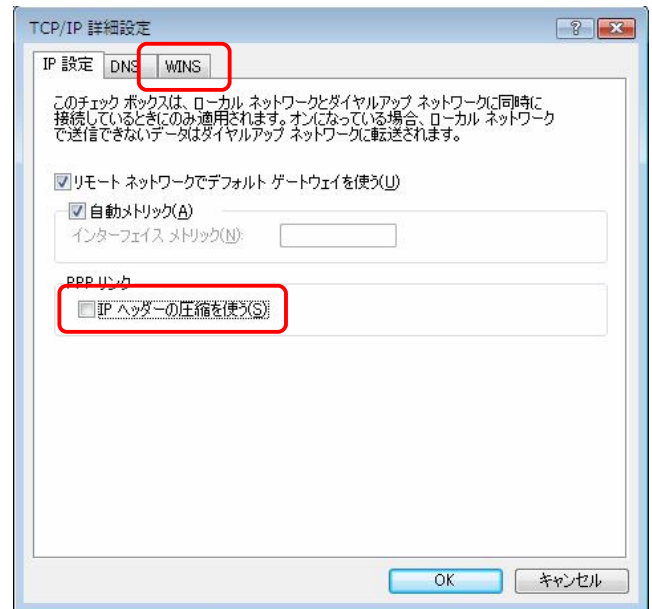
DNSサーバから自動的に取得する場合は「DNSサーバのアドレスを自動的に取得する」をチェックしてください。ISPからDNSサーバを指定されている場合は、「次のDNSサーバのアドレスを使う」をクリックし、[ 優先DNSサーバ ] にDNSサーバのIPアドレスを入力してください。



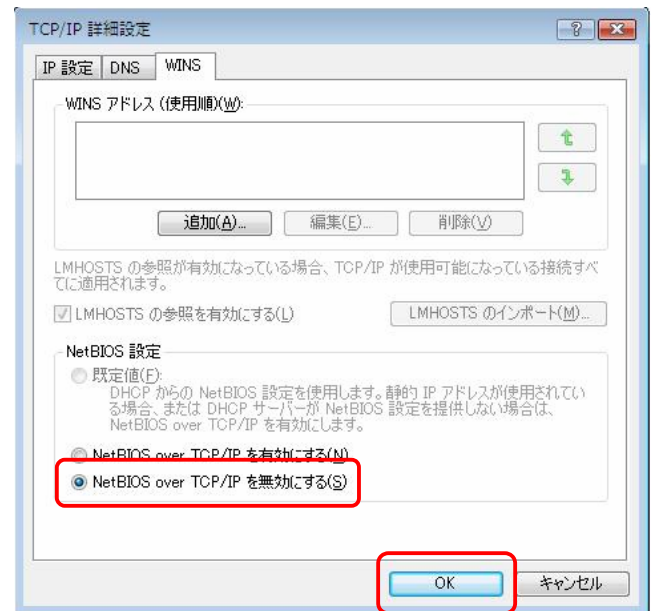
9. 「詳細設定」をクリックします。



10. [ IP設定 ] タブの「IPヘッダーの圧縮を使う」のチェックを外し、[ WINS ] タブを開きます。



11. 「NetBIOS over TCP/IPを無効にする」をチェックし、「OK」をクリックします。



12. 「OK」をクリックします。

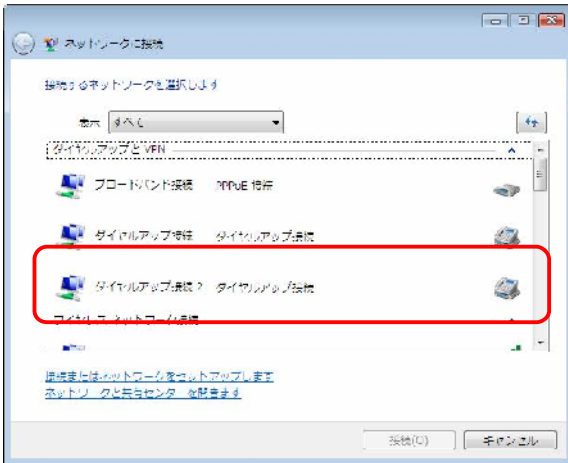
13. 「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4) プロパティ」画面で「OK」をクリックします。

14. 「ダイヤルアップ接続先プロパティ」画面で「OK」をクリックします。

### 4.3 インターネットへの接続

I S Pのサーバに正しく接続できるか、接続操作で確認します。

- 1.Windowsのロゴボタン [接続先]の順にをクリックし、作成された[ダイヤルアップ接続]アイコンをダブルクリックします。



「ダイヤルアップ接続へ接続」画面が表示されます。

2. 「ダイヤル」をクリックします。



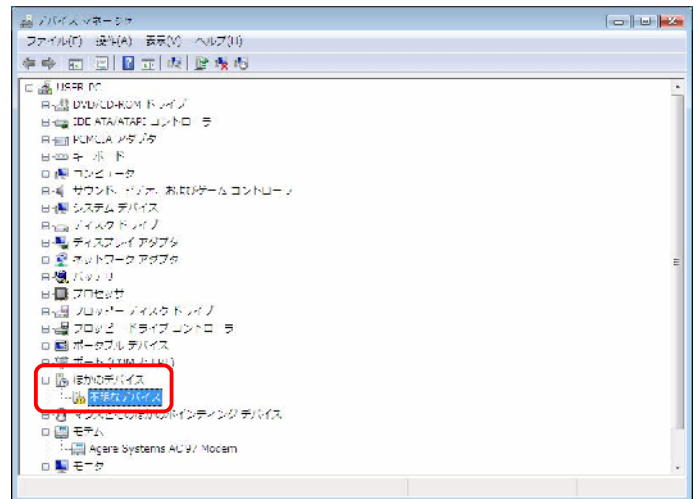
アクセスポイントにダイヤルされます。  
接続されると「ユーザー名」と「パスワード」が確認され、インターネットへの接続が完了すると、パソコン画面右下のタスクトレイに「ダイヤルアップ接続アイコン」が表示されます。

- 3.電子メールソフトやWWWブラウザなどのアプリケーションを起動します。  
この状態でさまざまなインターネットアプリケーションを使用できます。
- 4.インターネットへの接続を切断する時には、タスクトレイの「ダイヤルアップ接続アイコン」を右クリックし、[切断]の中から該当する接続先をクリックしてください。

## 5. ドライバのインストールに失敗した場合の対処方法

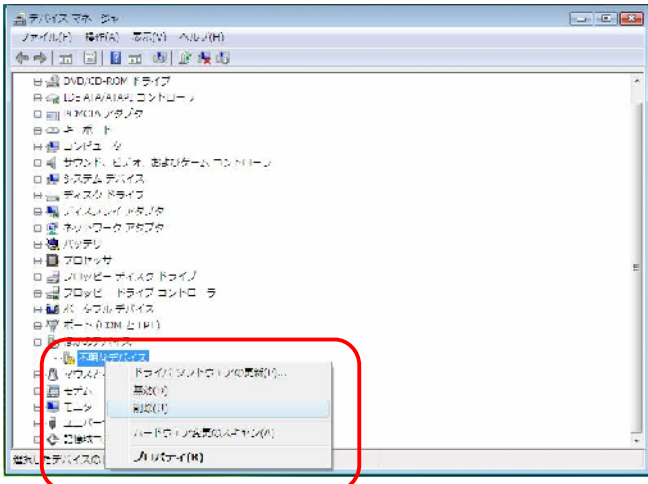
既に商品付属のCD-ROM内にあるUSBドライバを指定し、USBドライバのインストールに失敗している場合は、以下の操作を実施した後、1項からの操作を実施してください。

- 1.パソコンのUSBポートと本商品のUSBポートをUSBケーブルで接続します。
- 2.Windowsのロゴボタン [コントロールパネル]の順にクリックします。  
コントロールパネルが表示されます。
3. [システムとメンテナンス]をクリックします。
4. [システム]をクリックします。
5. [デバイスマネージャ]をクリックします。
6. 「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されますので、「続行」をクリックします。
7. 「ほかのデバイス」欄に[不明なデバイス]アイコンが表示されていることを確認します。



- 8.本商品のUSBポートからUSBケーブルを外し、デバイスマネージャ内の[不明なデバイス]アイコンが消えることを確認します。
- 9.再び、パソコンのUSBポートと本商品のUSBポートをUSBケーブルで接続します。

10. 「ほかのデバイス」欄にある [不明なデバイス] アイコンを右クリックし、「削除」をクリックします。



11. [ デバイスマネージャ ] 画面を閉じます。

12. 商品付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

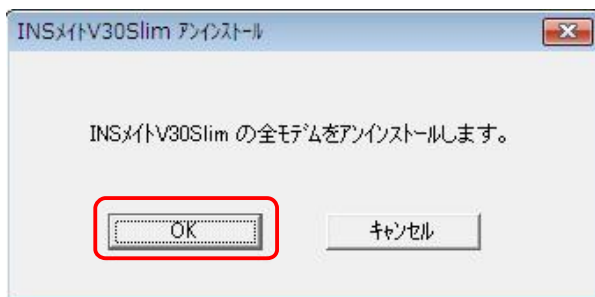
CD-ROMの案内画面が表示された場合は、「END」ボタンをクリックし、画面を閉じてください。

13. Windowsのロゴボタン [コンピュータ]の順にクリックします。

14. 「リムーバブル記憶域がデバイス」欄にあるCD-ROMドライブを展開し、[USB]フォルダ [UNINST]フォルダの順に開きます。

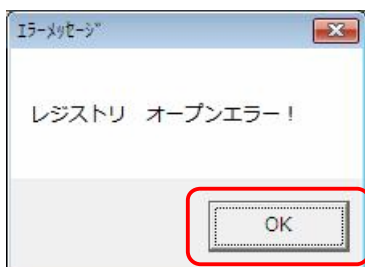
15. [Uninst]アイコンをダブルクリックします。

16. 「OK」をクリックします。

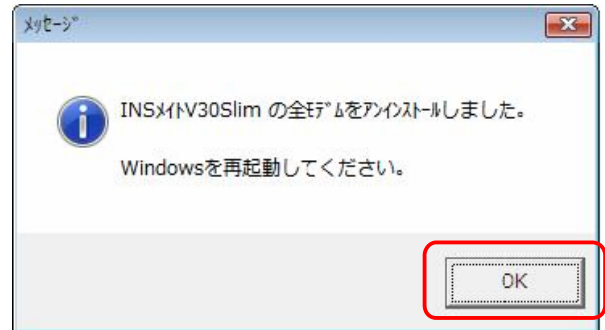


17. [ユーザーアカウント制御]ダイアログボックスが表示されますので、[許可(A)]をクリックします。

18. 「OK」をクリックします。



19. 「OK」をクリックします。



20. 本商品のUSBポートからUSBケーブルを外します。

21. 起動している全てのアプリケーションを終了し、パソコンを再起動します。

以上で操作は終了です。  
1項からの操作を実施してください。